

中1 社会 歴史 中世 選ぶ (20問) 版E

なまえ： _____

日づけ： _____

() に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

- (1) 平氏がほろびた戦いは () である
ア 山城国一揆 イ 新古今和歌集 ウ 壇ノ浦の戦い
- (2) 将軍と主従関係を結んだ武士を () という
ア 守護大名 イ 御家人 ウ 戦国大名
- (3) 承久の乱のあと朝廷を監視するため京都に置いたのが () だ
ア 管領 イ 六波羅探題 ウ 執権
- (4) 国ごとに置かれ、軍事や警察を行う役職を () という
ア 一向一揆 イ 守護 ウ 浄土宗
- (5) 元寇のときに幕府を指導したのは () である
ア 源義経 イ 北条時宗 ウ 後醍醐天皇
- (6) 1297年に武士を救うため借金の帳消しを命じたのが () だ
ア 承久の乱 イ 能 ウ 永仁の徳政令
- (7) 琵琶法師によって語り伝えられた軍記物が () である
ア 新古今和歌集 イ 徒然草 ウ 平家物語
- (8) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが () だ
ア 御恩 イ 日蓮宗 ウ 執権
- (9) 快慶らと東大寺南大門の金剛力士像をつくったのは () だ
ア 源義経 イ 運慶 ウ 後鳥羽上皇
- (10) 中国や朝鮮半島の沿岸を荒らした海賊を () という
ア 狂言 イ 倭寇 ウ 一向一揆
- (11) 尚氏が沖縄島を統一し、首里を都に建てた国が () である
ア 朝鮮国 イ 明 ウ 琉球王国
- (12) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を () という
ア 新古今和歌集 イ 永仁の徳政令 ウ 南北朝時代
- (13) 蝦夷地に住み、狩りや漁、交易を行った人々が () だ
ア 倭寇 イ 御家人 ウ アイヌ民族
- (14) 1428年に近江から近畿地方に広がった一揆が () だ
ア 勘合貿易 イ 正長の土一揆 ウ 勘合
- (15) 身分の下の方が実力で上の者をたおすことを () という
ア 執権 イ 下剋上 ウ 御伽草子
- (16) 馬を使って物資を運んだ運送業者を () という
ア 土倉 イ 馬借 ウ 酒屋
- (17) 足利義政が京都の東山に建てた建物が () である
ア 銀閣 イ 金閣 ウ 東大寺南大門
- (18) 明で学び、日本の水墨画を大成したのは () である
ア 雪舟 イ フビライ・ハン ウ 足利尊氏
- (19) 能の合間に演じられた喜劇を () という
ア 正長の土一揆 イ 狂言 ウ 徒然草
- (20) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を () という
ア 山城国一揆 イ 連歌 ウ 応仁の乱
